

# 公共施設に関する市民アンケート

## 集計結果



# 1. 市民アンケート概要

## (1) 調査の目的

本調査は、公共施設等総合管理計画の策定にあたり、本市の公共施設等の状況を周知した上で、市民の考えを把握することを目的として実施しました。

## (2) 調査対象者

平成 27 年 12 月 1 日時点で知多市内に居住する 18 歳から 79 歳までの市民

## (3) 対象者の抽出と対象者数

平成 27 年 12 月 1 日の住民基本台帳より、無作為に 1,000 人を抽出

## (4) 調査方式

郵送回答式

## (5) 調査時期

平成 27 年 12 月 15 日～平成 28 年 1 月 12 日

<集計には、平成 28 年 1 月 20 日到着分までを含む>

## (6) 回収状況

- ・配布数： 1,000
- ・回収数： 436
- ・回収率： 43.6%

## 2. 調査項目

調査は下記の6問および自由回答欄にて実施した。

○問1：回答者属性

- (1) 居住地区
- (2) 性別
- (3) 年齢
- (4) 職業
- (5) 家族構成
- (6) 18歳未満の子どもの有無

○問2：施設分類毎の利用頻度について

○問3：公共施設のあり方や利用料について

○問4：統合・複合について

○問5：施設分類毎の維持（保有）に対する意向について

○問6：施設分類毎の民間活力の導入について

○公共施設のあり方についての自由記入欄

### 3. 調査結果

問1～6の調査結果について示します。

集計結果については、基本的に小数第1位を四捨五入し表示しているため、個々の構成比の合計が100%にならない場合があります。

#### 3-1 問1 回答者属性

##### (1) 居住地区

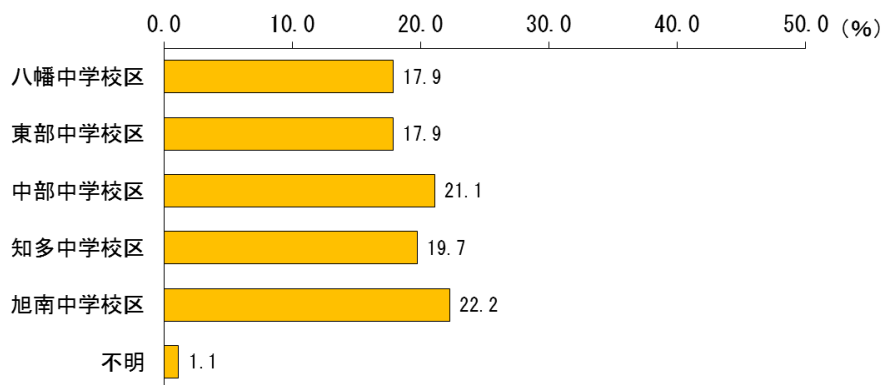


図1 回答者の居住地区

##### (2) 性別

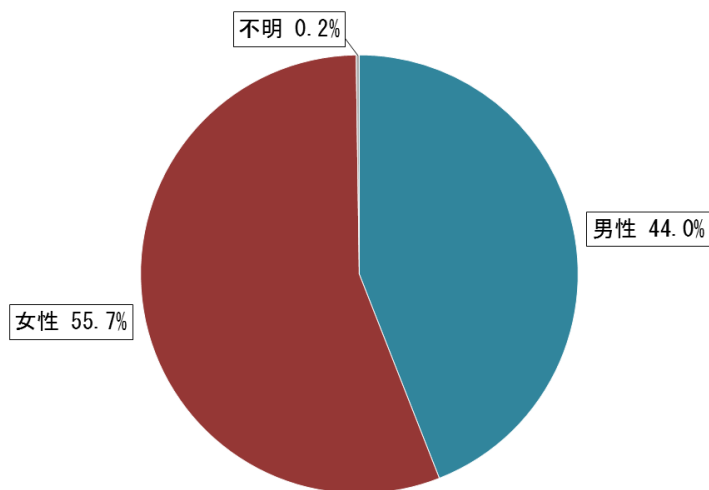


図2 回答者の性別

### (3) 年 齢

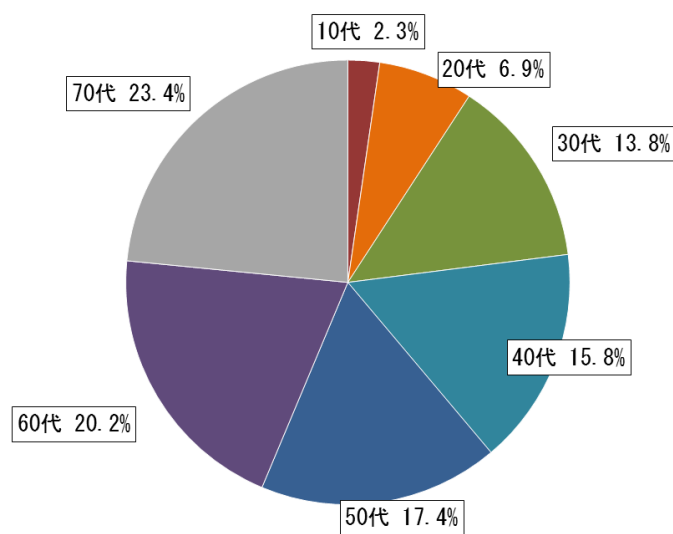


図3 回答者の年齢

### (4) 職 業

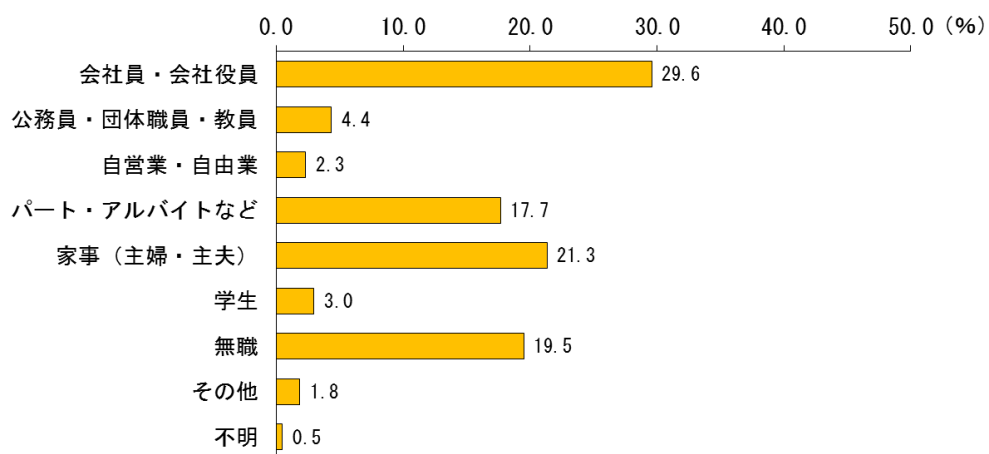


図4 回答者の職業等

## (5) 家族構成

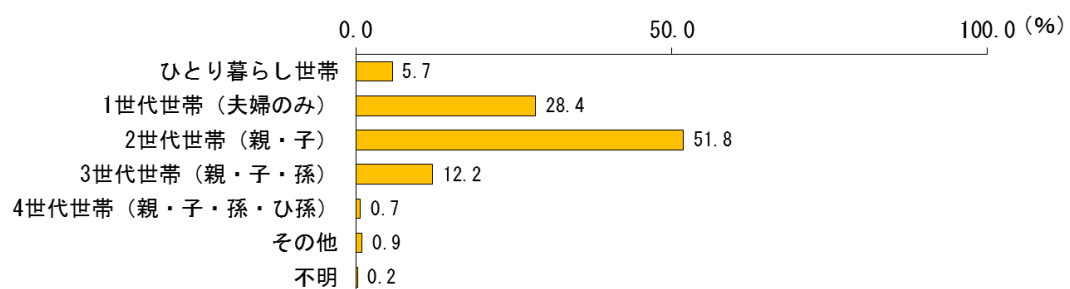


図5 回答者の家族構成

## (6) 18歳未満の子どもの有無

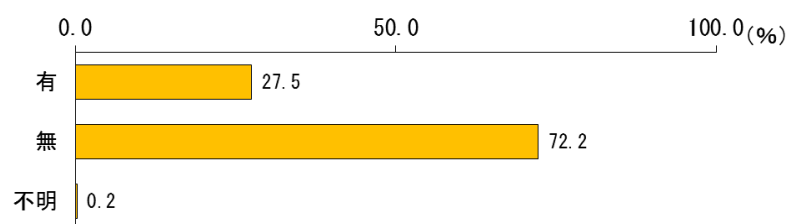


図6 回答者の子ども有無

### 3-2 問2 過去1年間の公共施設の利用頻度について

問2 あなたは、過去1年間に知多市の公共施設をどのくらい利用したことがありますか。以下の施設分類ごとに、例に示すように、施設のご利用回数を合計し、1～4の当てはまる番号1つに○をつけてください。

#### (1) 結果

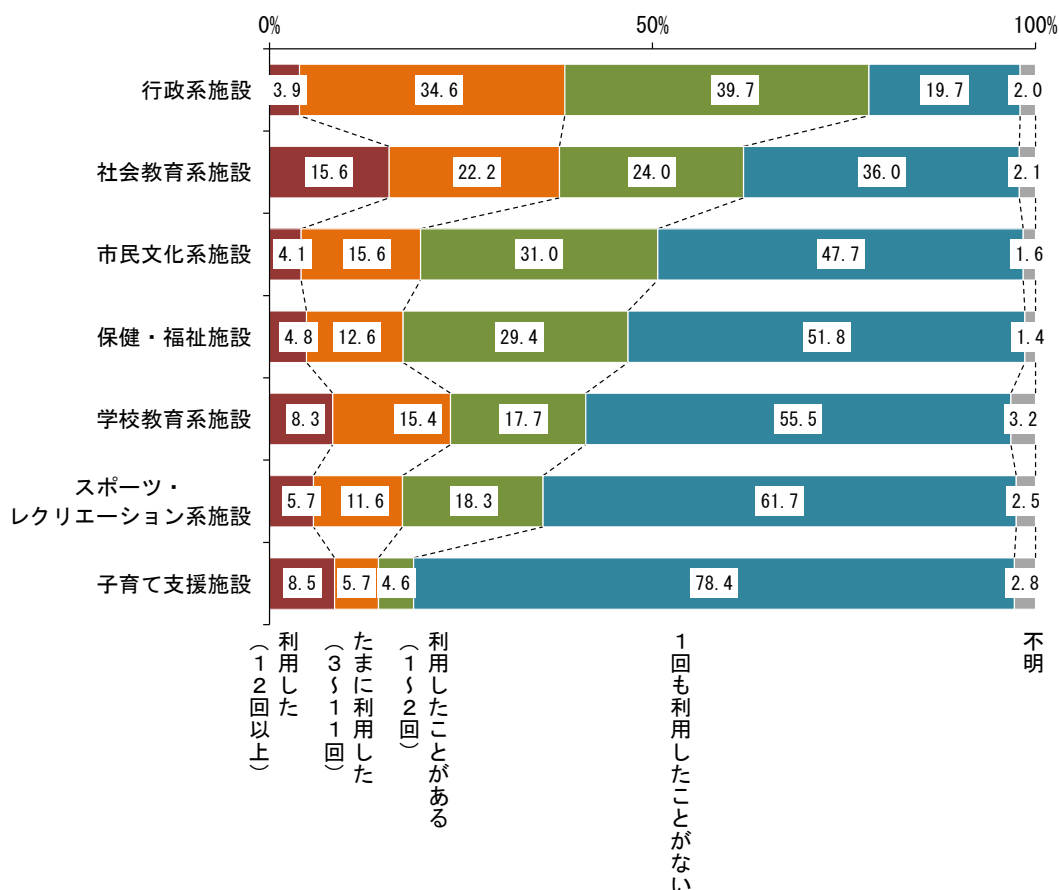


図7 最近1年間の市内公共施設の利用状況

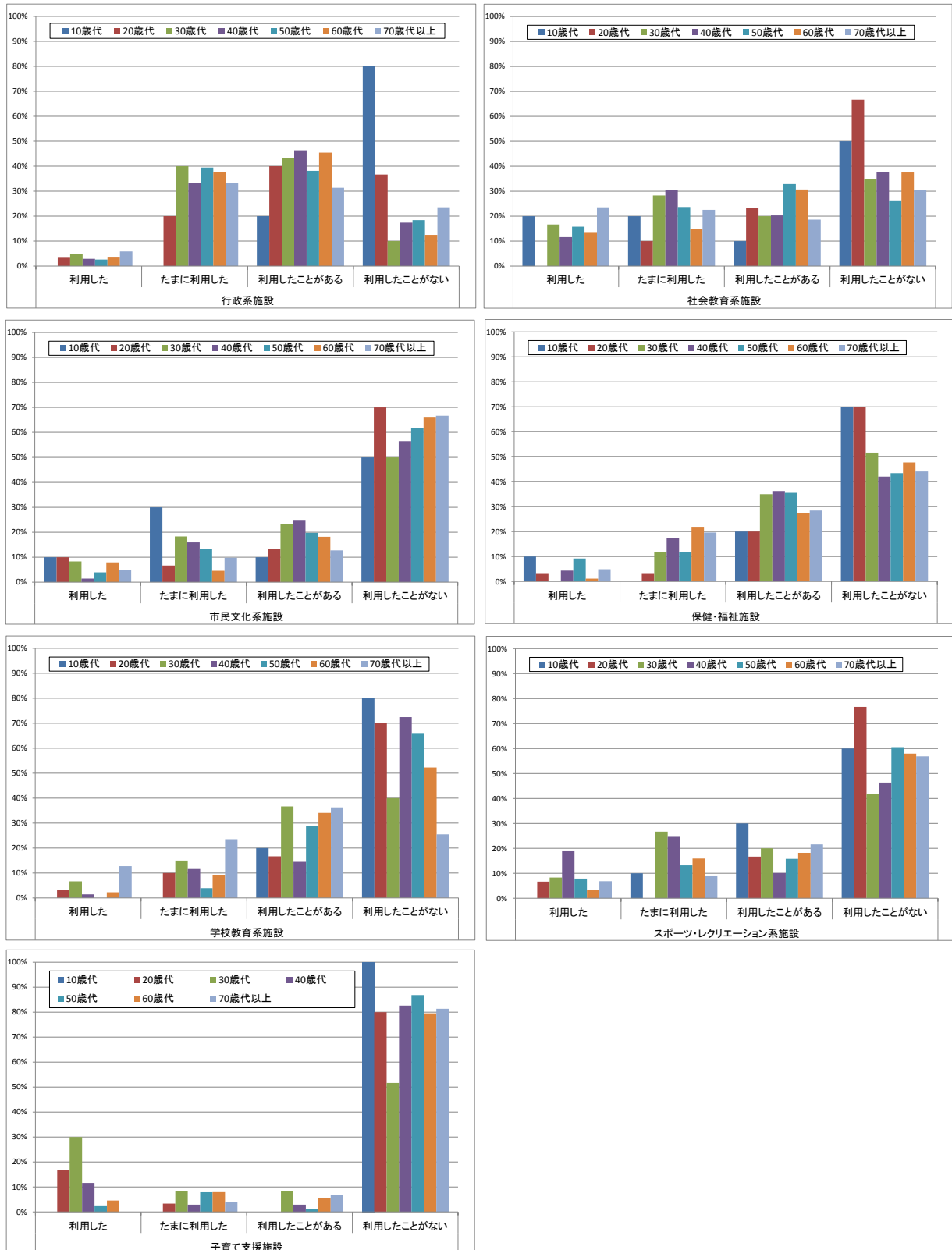
- 公共施設の利用頻度は全般に低く、過去1年間に1回も利用したことがないとの回答が、多くの施設分類で高い割合を示しています
- 市民の利用は、行政系施設が一番多く、続いて中央図書館が含まれる社会教育系施設、市民文化系施設の順となりました
- 利用者が特定される子育て支援施設は利用者が少なく、また、スポーツ・レクリエーション系施設についても利用が少ない状況です



## (2) 年齢別結果

年齢別の利用頻度は30歳代の方がやや高い傾向にあります。

保健・福祉施設については、10歳代、20歳代の方の利用頻度が低く、また利用者が限定される子育て支援施設については30歳代の方以外の利用は少ない状況です。



### 3-3 問3 公共施設のあり方や利用料について

問3 今ある公共施設を全て維持していくには巨額の財政負担が必要となります。また、人口と市税収入の減少、少子高齢化による社会保障費の増加などにより、今後も厳しい財政運営が懸念されます。  
 次世代への財政負担を少しでも軽減するためには、これからの公共施設のあり方や利用料などを見直す必要があります。  
 今後の公共施設のあり方や利用料などについて、以下に示す①～⑩の方策ごとに、1～5の当てはまる番号に○をつけてください。

#### (1) 結果

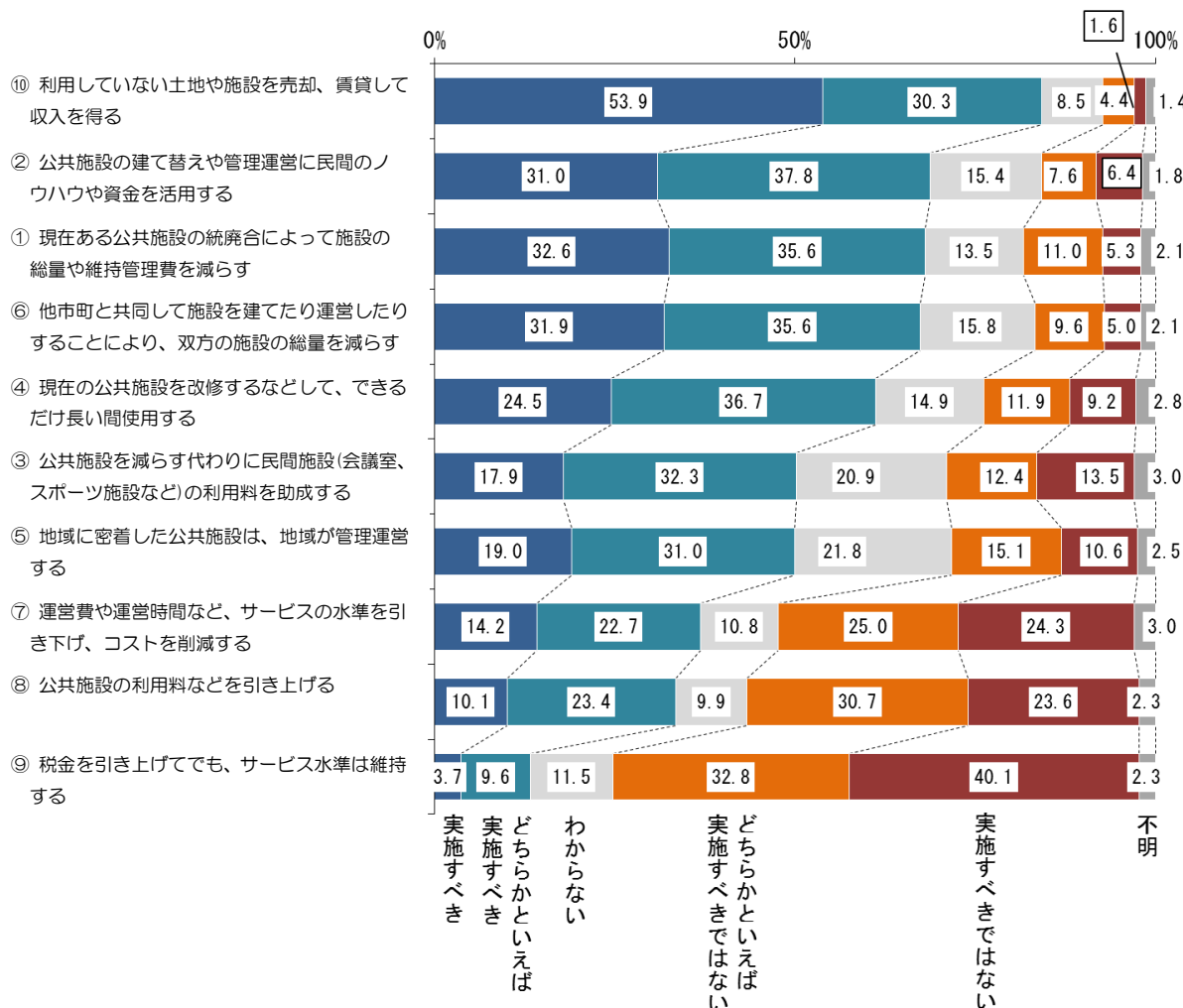


図8 今後の公共施設のあり方に関する意見

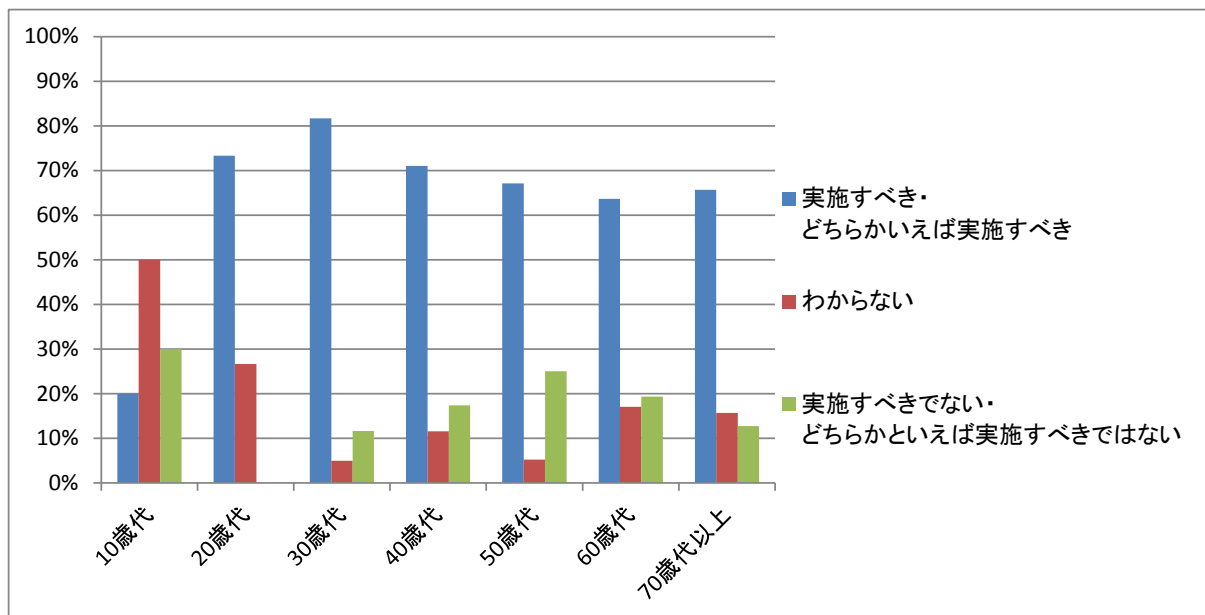
- 民間活力の導入や施設の統廃合、長寿命化といった、施設の効率化に向けた方策について、多くの方が賛成と考えることが分かりました
- 民間施設の利用料助成、地域への譲渡については、約半数の方が賛成とされており、また、約2割の方が「わからない」と回答しました
- 経済的な負担が生じる方策については、過半以上の方が反対と考えることが分かりました

## (2) 年齢別結果

問3の回答を年齢別に集計した際に、その傾向に違いが確認されたものについて以下に示します。

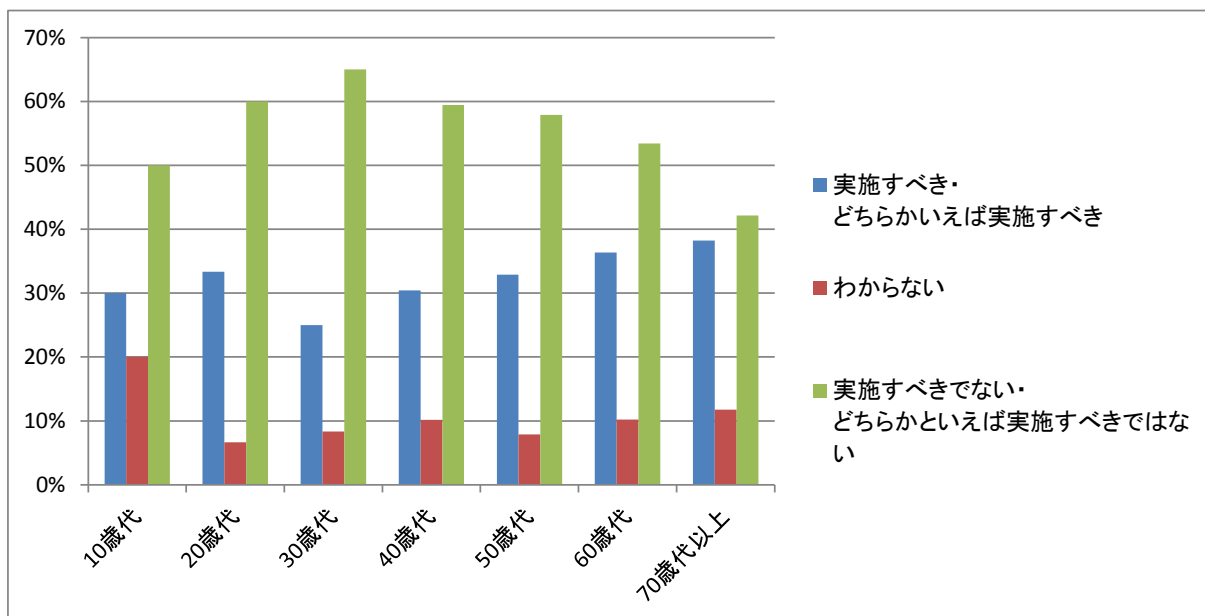
### ①現在ある公共施設の統廃合によって施設の総量や維持管理費を減らす

統廃合に対しては、特に20～40歳代の方が賛成と考える割合が高いです。



### ⑧公共施設の利用料などを引き上げる

利用料の引き上げに対しては、特に20～40歳代の方が反対と考える割合が高いです。一方、年齢層が高いほど、賛成と考える割合が高いことが分かりました。



### 3-4 問4 統合・複合について

問4 施設の見直しにおいて、同じ種類の施設の「統合」や異なる種類の施設を「複合」することにより、維持管理や建て替えにかかる費用を少なくしていくことも想定されます。

あなたは、どのような公共施設について「統合・複合」を考えるべきだと思いますか。次の選択肢の中で、当てはまるすべての番号に○をつけてください。

#### (1) 結果

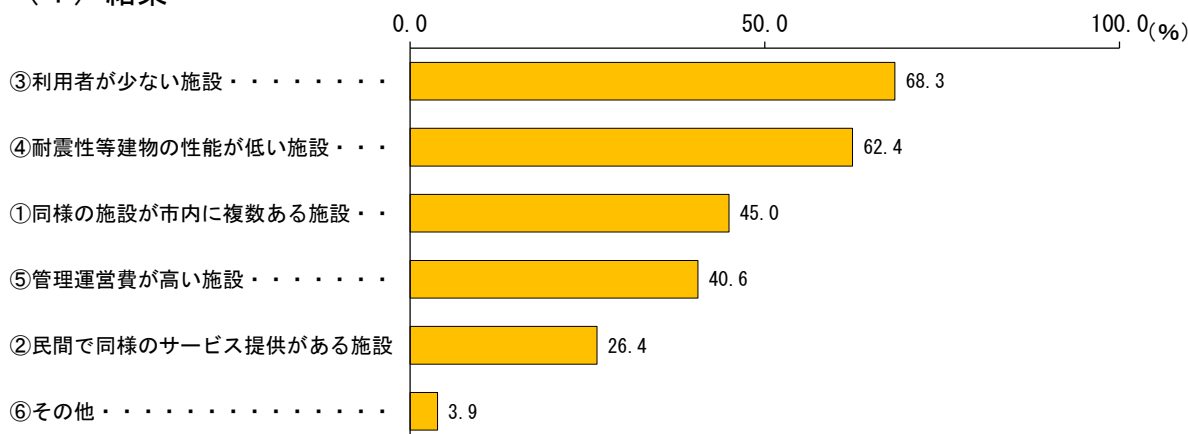


図9 統合・複合に関する意見

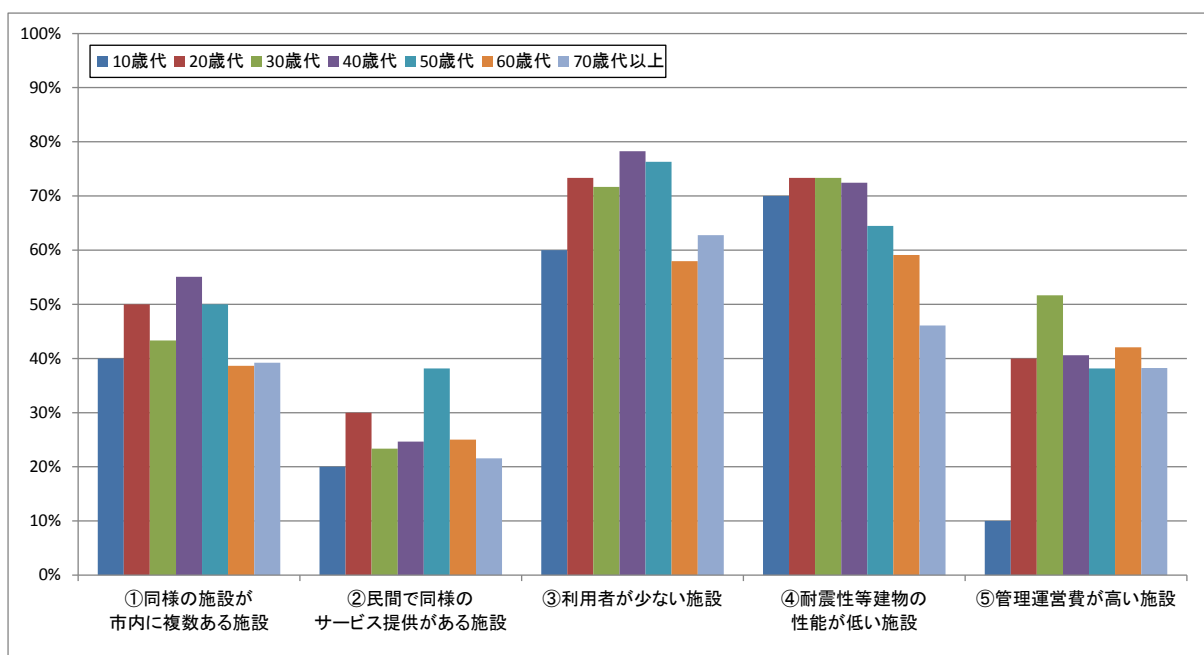


図10 年齢別の意見

- 60%以上の方が、利用者が少ない施設や耐震性能が低い施設について、統廃合を検討するべきと評価しています
- 20歳代～50歳代の方の統合・複合に対する意識が特に高いことが分かりました

## (2) その他の意見

問4において⑥その他と回答された方の意見を以下に示します。

表1 統合・複合に関する意見(その他)

No	その他
1	佐布里にある記念館の「統合・複合」を考えるべき
2	歴史民俗博物館の「統合・複合」を考えるべき
3	歴史民俗博物館の「統合・複合」を考えるべき
4	近隣市町村との共同運営、温水プール、公園
5	清掃センターとプールを複合して温水プールにし、年間を通して利用できるようにしてほしい。西尾市のホワイトウェーブ21のような他市からの利用者も見込める規模にして、利用料で運営が手助けできるといいと思います。
6	野球グラウンドが多い。
7	例えば、民間のプールなどの休みの日は、市民開放として、割高であっても利用する人がいれば委託などで利用したい。
8	選択肢3、4、5に該当する施設は廃止する
9	統合すべきでない
10	プールは各小学校や中学校を利用し、半分～1/3でもかまわないと思う。図書館も1ヶ所で十分。公民館は南粕谷地区1つでかまわないし、南粕谷小と旭東小、旭南とかを合併でもかまわないと思う。(保育園は各地にいると思うが)
11	周辺市町の施設で代用可能な施設
12	一部の人が利用する施設

### 3-5 問5 施設分類毎の維持（保有）に対する意向について

問5 知多市では厳しい財政運営が懸念される中、すべての公共施設を将来にわたって維持（保有）し続けることは非常に困難になると考えられます。そのような状況の中で、あなたは、今後の公共施設の維持（保有）についてどう思いますか。以下の施設分類ごとに、あなたが思う主な施設について、1～5の当てはまる番号1つに○をつけてください。

#### (1) 結果

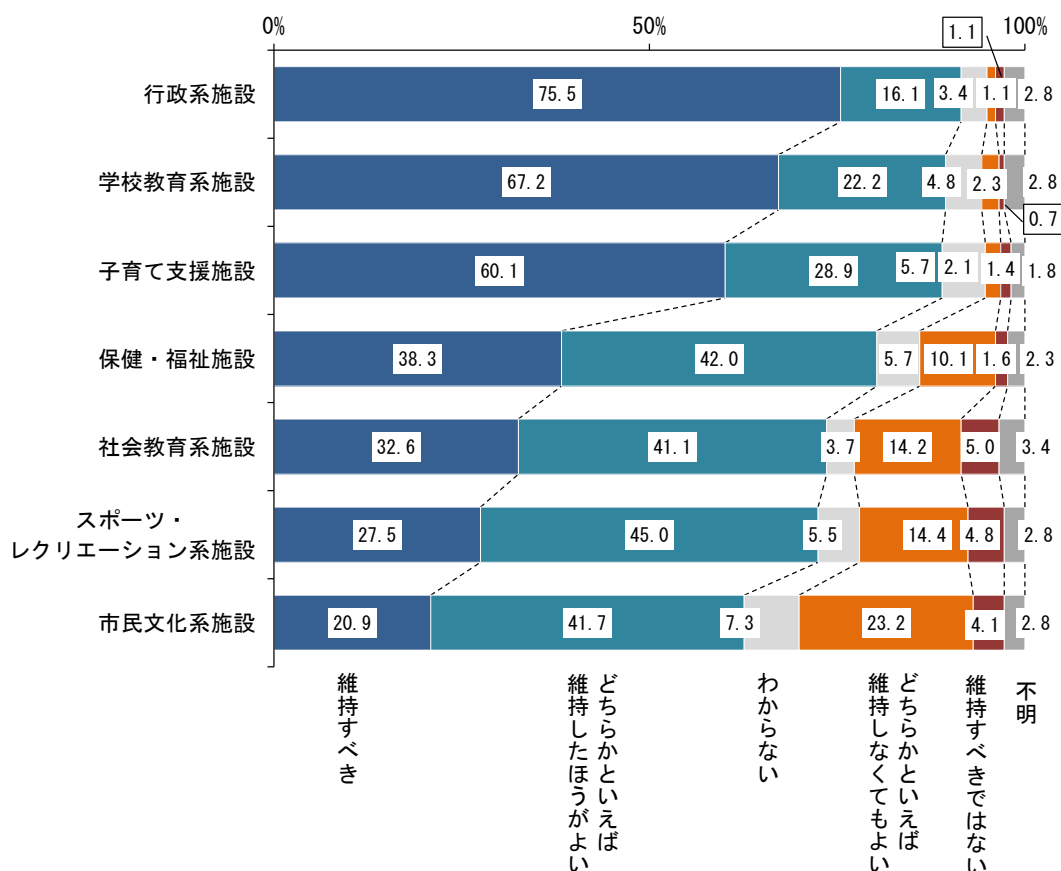


図11 施設の維持に関する意見

- いずれの施設分類についても、市で維持すべき・どちらかといえば維持した方がよいと考える方が6割以上であることが確認されました
- 特に行政系施設、学校教育系施設は、約7割の方が市において維持すべきと強く望まれているのが分かりました

### 3-6 問6 施設分類毎の民間活力の導入について

問6 これまで、知多市が公共施設で行ってきた公共サービスについて、民間活力の導入をすることにより、管理運営費などを少なくでき、総コストを減らすことができる場合があります。

このような民間活力の導入について、あなたはどのように思いますか。以下の施設分類ごとに、あなたが思う主な施設について、1～5の当てはまる番号1つに○をつけてください。

#### (1) 結果

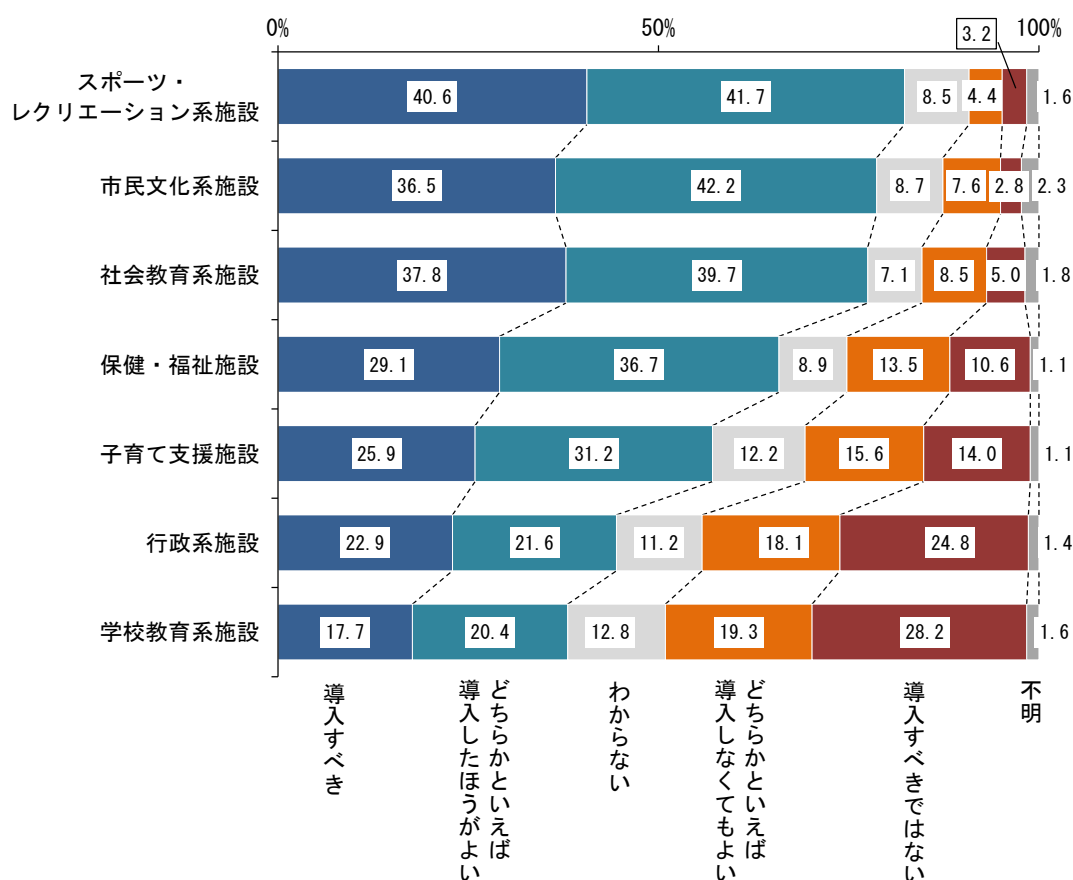


図12 民間活力の導入に関する意見

- スポーツ・レクリエーション系施設、市民文化系施設、社会教育系施設については約8割の方が民間活力の導入に賛成と考えることが分かりました
- 保健・福祉施設、子育て支援施設については、過半の方が導入に賛成と考える一方、2～3割の方が反対と考えることが分かりました
- 行政系施設、学校教育系施設については、4割以上の方が、導入に反対と考えており、賛成と考える方と同等か、上回っています

### 3-7 その他、「公共施設のあり方」に関する意見について

今回のアンケートでは、149件の自由意見をいただきましたが、多くの様々な意見をいただきましたので、回答内容を以下の(1)から(11)までの分野に分類し、回答数を示しています。

1人の回答者から、複数の分野に関する意見、同じ分野でも2つ以上の分類に関する意見があった場合は、それぞれ回答数としてカウントしています。

表2 「公共施設のあり方」に関する意見

<b>(1) 統廃合・施設総量に関する意見</b>	<b>50件</b>
・施設増の要望	6件
・施設廃止の要望	6件
・施設統廃合の推進	26件
・施設統廃合の反対	3件
・施設現状維持	9件
<b>(2) 民間活力導入に関する意見</b>	<b>32件</b>
・民間活力導入の推進	27件
・民間活力導入の反対	5件
<b>(3) 利用料助成に関する意見</b>	<b>1件</b>
・民間施設の利用料助成の推進	1件
<b>(4) 長寿命化に関する意見</b>	<b>4件</b>
・施設長寿命化の推進	4件
<b>(5) 地域管理運営に関する意見</b>	<b>1件</b>
・地域管理運営の推進	1件
<b>(6) 他市町共同運営に関する意見</b>	<b>10件</b>
・他市町共同運営の推進	9件
・他市町共同運営の反対	1件
<b>(7) サービス水準に関する意見</b>	<b>8件</b>
・サービス水準の引き下げ	5件
・サービス水準の維持	1件
・サービス水準の引き上げ	2件
<b>(8) 利用料に関する意見</b>	<b>16件</b>
・施設利用料の引き下げ	2件
・施設利用料の据え置き	5件
・施設利用料の引き上げ	9件
<b>(9) 税金に関する意見</b>	<b>5件</b>
・税金の据え置き	5件
<b>(10) 売却・賃貸に関する意見</b>	<b>4件</b>
・売却・賃貸による土地有効活用の推進	4件
<b>(11) 上記以外の意見</b>	<b>18件</b>